
共 同 宣 言

私たちは平成 17 年に開催された防災サミットにおいて、大規模災害時の相互支援の実践的態勢について協議し、以来、その構築に取り組んでまいりました

本年 3 月の能登半島地震と、平成 16 年に続く、7 月の新潟県中越地方の地震の発生は、震災の記憶が薄れることを厳しく戒めるとともに、改めて、自治体による迅速で的確かつ円滑な支援の重要性を認識する機会となりました

本日、豊島区並びに豊島区と防災協定を締結する六市四町は、ここ箕輪町を舞台として、基礎自治体間の相互支援の意義を再確認し、さらに態勢を強化するために集いました

これまで構築してきた自治体トップの交流から住民、事業者同士の交流へとその輪を広げ、それぞれの自治体に住む全ての人々の安全・安心な生活の実現を目指し、ここに宣言します

- 一 平常時から防災に関する様々な情報を共有し、災害時における円滑な支援活動に役立てます
- 一 防災サミットに参加した自治体が被災した場合は、相互に協力し、迅速で効果的な支援活動を実施します
- 一 防災に関する協力関係を契機に、各分野における連携交流をさらに深め、お互いに発展することを目指します

平成 19 年 10 月 11 日

山形県遊佐町長	小野寺	喜一郎
埼玉県秩父市長	栗原	稔
福島県猪苗代町長	津金	要雄
岩手県一関市長	浅井	東兵衛
岐阜県関市長	尾藤	義昭
群馬県神流町長	宮前	鍬十郎
新潟県魚沼市長	星野	芳昭
長野県箕輪町長	平澤	豊満
茨城県常陸大宮市長	矢数	浩
栃木県那須烏山市長	大谷	範雄
東京都豊島区長	高野	之夫